

玄武岩の玄さんが堅いテーマも柔らかく解説

豊岡のこころは世界じや！

ミラノ国際博覧会で「コウノトリ」?



玄さん、今イタリアでミラノ国際博覧会が開催されているけど、どんな博覧会か知ってる?

知つとるで。国際博覧会は、およそ5年に一度、世界のいろんな国で開催されとるんじやが、今回のミラノ国際博覧会は「地球に食料を、生命にエネルギーを」がテーマじゃ。初めて「食」をテーマにした国際博覧会じゃよ。今年の10月未まで開催され、世界約150の国や団体が出展し、約2千万人が会場に訪れるといわれておる。

へえ。世界のおいしいものが集まって来るって



▲豊岡市・JAたじま出展PRで使用するコウノトリ育むお米(無農薬)

ことかな?

そうじゃ。おいしいものもいっぱいじゃが、「食」を通じて、それぞれの国の文化を知ることができるんじやよ。日本館の中のフードコートでは、コウノトリ育むお米を食べることができるぞ!

すごい! 私たちが給食で食べている「コウノトリ育むお米」が世界中の人に食べられて紹介されるの?

もちろんじゃ。ミラノ国際博覧会会場にある日本館では「コウノトリが舞い降りる美しい日本の農村風景」として、コウノトリが日本の



▲コウノトリと水田

産地を巡る旅を演出しているのじゃ。日本館を訪れた人に、コウノトリが田んぼにいる風景を見てもらえるんじや。

7月16日には、豊岡市長もミラノ国際博覧会に行つて、コウノトリ育むお米を紹介するんじやよ。日本館を訪れる多くの人に、コウノトリ育むお米を知ってもらつて、食べてもらつて、豊岡の良さを感

じゃ、コウノトリと一緒に住む環境づくりやコウノトリ育むお米が、世界中の人に知ってもらえるってことだよな! 私でも誰かに自慢しちゃおつと!